

当社における海外卸発電（ＩＰＰ）事業について

○ハンガリー・バイオマス発電ＪＩ事業

- ・木質チップを燃料としたバイオマス発電により、ＣＯ₂の排出削減を図るもの。
- ・平成１８年３月、我が国で２例目（民間企業として初）のＪＩ事業として認定。
- ・本事業は、平成１８年６月に、プロジェクトの実施主体であるＤＢＭ社（当社および現地エンジニアリング会社、建設会社等による合併会社）に出資参画。

場 所	ハンガリー共和国 サボルチ・サトマル・ベレグ県サコイ町
設 備	バイオマス発電（１万 9,000 k W）
運転開始	平成 2 1 年 1 1 月

JI（共同実施：Joint Implementation）…先進国と市場経済移行国が共同で温室効果ガスの排出削減事業を実施し、それにより生じた削減分（排出権）を投資国（先進国）が自国の削減量に充当する制度。

○ベトナム・ソンマック水力ＣＤＭ事業

- ・平成１７年１２月、ベトナム国営企業の農業機電社とともにソンマック水力発電ＩＰＰプロジェクトに出資参画。
- ・１９８０年代に建設され、設備の不具合等により休止していた旧ソンマック水力発電所において、水圧管路および水車・発電機を新たに設置して発電機能の再生を図り、ベトナム電力公社に売電。

場 所	ベトナム社会主義共和国 タインホア省ヌータイン郡
設 備	水力発電（2,000 k W）
運転開始	平成 2 0 年 4 月

CDM（クリーン開発メカニズム）…先進国の資金・技術支援により、開発途上国において温室効果ガスの排出削減事業を実施し、そこから生じる削減量を先進国の削減約束の達成に利用できる制度。途上国にとっても、自国に対する技術移転と投資の機会が増し、持続可能な開発に資する。

○オーストラリア・ミルメラン石炭火力ＩＰＰ事業

- ・平成１４年１１月、国際的ＩＰＰ企業インタジェン、丸紅等とともに、石炭火力発電ＩＰＰに出資参画。

場 所	オーストラリア クイーンズランド州ミルメラン町
設 備	石炭火力発電（84 万 k W：42 万 k W × 2 基）
運転開始	平成 1 5 年 3 月

以 上